



霞城館を指定管理者へ

霞城館の管理運営を令和3年4月1日付で公益財団法人から市へ移管することに伴い、移管後は指定管理者による管理運営を行います。

Q 指定管理者による運営を行うことにより、何が変わるのか。

A 移管後はまず、文献や書類整理を行い、子ども向けに特別コーナーを設けるなど、今までとは違う切り口で龍野が生んだ偉人の功績を紹介していきたい。また、国の重伝建地区に選定された龍野地区と周辺の市施設などと連携し、観光客誘致を行っていきたい。

Q 資料整理や来館者の対応に当たり、学芸員の配置が必要だと思うが、どのような状況か。

A 今現在、霞城館には学芸員がおらず、移管後において、学芸員の配置を検討するが、配置できない場合には、他の社会教育施設配置の学芸員と連携しながら貴重な資料の整理をしていきたいと考えている。

Q 指定管理料、指定管理期間について、現段階で方針は決定しているのか。

A 今現在は決まっていない。今後、指定管理者選定委員会の中で決定してらる。



財産の取得

本庁及び御津総合支所等複合施設の整備に伴い、机・椅子等の什器備品を取得します。

Q 現在、庁内で使用している椅子の中には、表面が劣化して剥がれているものをよく見かけるが、そのような点も配慮の上で購入されているのか。

A 今回取得する椅子は基本的にメッシュタイプのもので、表面が剥がれるということがないように配慮している。



霞城館

請願採択

今期定例会で提出された2件の請願については、全会一致で採択しました。また、委員会提出議案により、請願採択に伴う意見書を可決し、内閣総理大臣ほか、国の関係機関へ意見書を左記のとおり提出しました。

◆採択した請願

地方財政の充実・強化を求める意見書採択の要請について

【請願者】 たつの市職員組合 執行委員長 谷口唯史

地方財政の充実・強化を求める意見書

(主な意見)

1. 社会保障、感染症対策、防災、減災、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
2. とりわけ、子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
3. 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保を図ること。

◆採択した請願

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請について

【請願者】 揖龍教職員組合 執行委員長 井上雄策

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための、2021年度政府予算に係る意見書

(主な意見)

1. 子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。具体的には新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況が続く中、新学習指導要領の全面实施もふまえ、少人数学級の着実な推進を図ること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。